

# 2016南あわじ市教育講演会

## ご案内

連日厳しい暑さが続く今日この頃ですが、皆様方には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、わたしたちの教育活動に温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。微力ながら、南あわじの教育の発展と、子どもたち一人一人の健やかな成長を願いつつ、日々の教育実践に努めています。学校では、「自然学校」「トライやる・ウィーク」「環境体験事業」「総合的な学習の時間」など、子どもたちに“生きる力”を育むための教育活動を行っています。それらの学習は“地域の教育力”が担うところが多く、今日教育が抱える様々な課題の解決をしていくためにも、保護者・地域住民・行政・教職員がお互いに手を携えてとりくんでいかなければなりません。

この教育講演会は、教職員だけでなく保護者のみなさま、地域の方々にもご参加していただき、共に教育の課題について考えることをめざしています。今回は、京都造形芸術大学の事務局長である吉田大作先生をお招きし、「観察×キーワード×タイミング～大切なひとりを育てる保護者・教員のコーチング～」と題し、お話をさせていただきます。子どもの幸せな自立を願うわたしたち大人ができることを一緒に考えるよい機会になればと思います。ご多用の中、恐縮でございますが、ぜひお誘い合わせのうえ、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

2016年 7月13日 主催 兵庫県教職員組合三原支部  
後援 南あわじ市教育委員会  
南あわじ市小学校長会  
南あわじ市中学校長会

と き 8月28日(日) 受付12:30～ 開会13:00～

ところ 吉備国際大学地域創成農学部

演 題 「観察×キーワード×タイミング」

～大切なひとりを育てる保護者・教員のコーチング～

講師 よしだ だいさく  
吉田 大作 氏

(京都造形芸術大学 事務局長)



### <講師紹介>

1年間に100本以上の講演依頼をいただき、毎年国内外の2万人の高校生・大学生、保護者、教員に講演を行う。

大学では、全13学科21コースの学生を対象とした『キャリアデザイン』の授業を担当。

「日本で最も高校生や保護者に直接講演をしている一人」と数えられる。

その過程で得られた国内外の教育の現状やキャリア指導の視点から、日本の教育環境に対して様々な問題解決の提言を行っている。

全国各地の学校から、「進路を検討する前に考えておくべきこと」「プレゼンテーションの鬼」「コミュニケーション力向上ワークショップ」「問題解決ワークショップ」などの進路講演の依頼を受ける他、教育委員会主催の教員向けの研修、保護者向けの講演、企業や自治体での企画・広報・プレゼン研修なども多数行っている。

☆ 参加ご希望の方は、各学級担任または、三原支部【42-5552】までご連絡ください。